

CASBEE®広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吉見園マンション新築工事	階数	地上10F
建設地	広島市佐伯区吉見園717-1、717-2	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	88人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2017年11月19日
敷地面積	774㎡	作成者	松本 成久
建築面積	366㎡	確認日	
延床面積	2,563㎡	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.8**

Q1 室内環境 **Q1のスコア = 3.4**

Q2 サービス性能 **Q2のスコア = 2.3**

Q3 室外環境(敷地内) **Q3のスコア = 2.4**

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.1**

LR1 エネルギー **LR1のスコア = 3.3**

LR2 資源・マテリアル **LR2のスコア = 3.0**

LR3 敷地外環境 **LR3のスコア = 2.9**

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 1.8	スコア = 3.2
設計の計画し特段に配慮した事項 // BEI=0.93 // 内装材と設備が錯綜しない納まり/ライフサイクルCO ₂ 排出率が一般的な建物(参照値)に対して86%	設計の計画し特段に配慮した事項 /	設計の計画し特段に配慮した事項 設備配管に主としてB種を採用/設備配管にさや管工法を採用するなど、設備の更新性に配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される